

古賀市版環境カウンセラー制度専門部会について

1. 古賀市版環境カウンセラー制度専門部会の目的と内容

- 目的 現在古賀市で行われている、学校・事業所・市民などへの環境教育を整理するとともに、古賀市環境審議会へ諮問のあった「古賀市版環境カウンセラー制度」について、検討・制度設計する。
- 内容 部会メンバーによる協議を行い、制度の検討を行う。また必要に応じて市役所担当課や専門家などのオブザーバーに出席を依頼して、意見を聞く場を設ける。
 古賀市では現在、「古賀市環境市民会議（愛称：ぐりんぐりん古賀）」や「古賀市グリーンカーテンの匠」などによる、多くの環境教育の活動が行われている。このような活動を発展させつつ、市民、団体、学校、事業所など、さまざまな場所で環境教育を行う担い手を育成し、活動を発展させていく土台として、令和2年度までに「古賀市版環境カウンセラー制度」の設立をめざす。

2. 部会員について

氏名	所属等	備考
岩下 恭子	株式会社 ピエトロ	
上杉 昌也	福岡工業大学社会環境学部 助教	
木庭 かおり	公募市民	
中屋 允雄	古賀市環境市民会議（ぐりんぐりん古賀）	
二渡 了	北九州市立大学国際環境工学部 教授	部会長
吉見 一郎	福岡県地球温暖化防止活動推進員（古賀市担当）	
渡邊 裕子	NPO法人エコけん	
伊丹 晶子	古賀市学校教育課指導主事	オブザーバー

3. 部会の経緯

	日時	議題	協議内容
第 1 回	令和元年 5 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・古賀市版環境カウンセラー制度専門部会について ・環境基本計画における古賀市版環境カウンセラー制度の位置づけについて ・古賀市版環境カウンセラー制度のイメージについて ・古賀市における環境教育活動の現状について 	<p>環境基本計画における古賀市版環境カウンセラー制度の位置づけと古賀市の環境教育の現状、事務局の当初イメージなどを部会員で共有した。</p>
第 2 回	令和元年 8 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・他市町の類似制度について ・市内のボランティアバンクについて ・古賀市版環境カウンセラー制度のイメージについて 	<p>市内のボランティアバンクや、他市町の類似制度について確認し、制度のあり方や対象者、どういった制度にしていくかのイメージについて、各部会員から自由に意見を出してもらった。</p>
第 3 回	令和元年 10 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・古賀市版環境カウンセラー制度 事務局案について 	<p>第 2 回の意見を基に作成された、制度の事務局案について協議を行い、制度の名称や実際に制度を運用する際の活動の場などについて、意見交換を行った。</p> <p>制度の名称を「古賀市環境人材バンク」、講師的な役割を担う人を「古賀市環境アドバイザー」、補助的な役割を担う人を「古賀市環境サポーター」とすることを提案した。</p>
第 4 回	令和 2 年 1 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・古賀市環境人材バンク制度 部会案について 	<p>第 3 回の意見と実際の様式例などを基に、制度のイメージ図や概要、環境教育プログラムのあり方などについて協議を行い、部会案について取りまとめを行った。</p>

4. 今後のスケジュールについて

年度	月	審議会の動き	市の動き	
令和 元年度	3月	第45回環境審議会 (古賀市版環境カウンセラー制度部会 中間報告) ※審議会から部会案への意見を聴取	制度の検討	
令和 2年度	4月			
	5月			
	6月	◎第5回古賀市版環境カウンセラー制度専門部会 (答申案についての検討)		
	7月			
	8月			
	9月	◎第6回古賀市版環境カウンセラー制度専門部会 (答申案決定)		
令和 2年度	10月	第46回環境審議会 (「古賀市版環境カウンセラー制度について」(諮問) への答申を決定) ※古賀市版環境カウンセラー制度専門部会から、 環境審議会へ答申案を報告	市民建産委員会へ報告	
		環境審議会から市長へ「古賀市版環境カウンセラー制度」について答申		
	11月		アドバイザー ・サポーター の募集	制度利用の 呼びかけ
	12月			
	1月			
	2月			
3月	第47回環境審議会 (募集についての報告)			
令和 3年度	4月		「古賀市環境人材バンク 制度」運用開始	